

交通安全

春の交通安全運動 5/11(金)～20(日)



交通ルール 守るあなたが
守られる

交通安全出動式を開催します

- とき 5月11日(金) 午前10時～
- ところ 市役所中田庁舎前
「ふれあい中央公園野外ステージ」

みやぎの明治村にぎわい活性化 事業の提言書がまとまりました

三陸縦貫道登米インターチェンジ(仮称)が今年度に供用開始の予定となっており、登米市の高速交通網の玄関口に当たる「みやぎの明治村(登米町)」は、観光を中心とした交流人口の大幅な増加が見込まれています。

このような中、登米圏域の観光振興と商業の活性化を目的として、宮城大学の学生が登米市、登米地方振興事務所、みやぎ北上商工会登米支所などの地元関係者と連携して、「にぎわい活性化事業」に取り組み、地域活性化のための提言書をまとめました。この提言書には、観光客の滞留時間の延長や消費額の増大に向けた、さまざまなアイデアが盛り込まれています。

- 1 みやぎの明治村空き店舗活用プロジェクト**
 - ▶自宅・蔵などに埋もれている昔のレコードを探し出してもらい、明治・昭和初期のレコードギャラリーを設置する
 - ▶商店街にあるライブハウスを活用して、平日に「ミニシアターカフェ」「昭和ミュージックカフェ」を実施する
- 2 とよまグルメイベント実施企画プロジェクト**
 - ▶「世界一の鍋ではつとを食らう」「はつと手作り体験」「北上川プチクルーズ(はつと鍋を囲んで)」「公開料理コンテストの開催」などの各種イベントを拡充する
 - ▶「遠山之里」の直売機能の充実や、半日～1日で明治村を一回りできる「プチツアープラン」の提供など、イベントと関連した事業を提案する
- 3 とよマップ企画プロジェクト**
 - ▶クーポン付き観光マップを作成して、商店街各店舗の情報発信をすることで、観光客の回遊性を高める
- 4 壱番館リニューアルプロジェクト**
 - ▶町中心部の警察資料館と玄昌石の館に隣接している「壱番館」を改装して、カフェや販売ブース、フリースペースなどを設置し、地元商業と観光を結びつける

【問い合わせ】 宮城県登米地方振興事務所 商工・振興第一班
☎ 0220 (22) 6112

人権を守ります。相談ください

人権擁護委員は、市民皆さんの人権が侵害されないように、絶えず見守っています。もし人権が侵害されたり、されそうになったりした場合は、相談に乗って救済します。毎日生活を送る上で、「これは人権問題ではないか」と思ったときや「法律が分からないので困っている」ときには、近くの人権擁護委員へ気軽にご相談ください。なお、相談は無料でその内容は一切秘密に扱われます。

■登米市人権擁護委員協議会委員

町域	人権擁護委員	住所	電話番号
迫	東 敬 三	迫町北方字新土手95-1	0220 (22) 6030
〃	平 間 りつ子	迫町佐沼字新大東141	0220 (22) 3050
登米	鈴 木 和 夫	登米町寺池桜小路64-5	0220 (52) 2381
〃	佐 竹 孝 喜	登米町大字日根牛小池90	0220 (52) 3453
東和	高 橋 信 孝	東和町米川字町下56	0220 (45) 2510
〃	松 木 忍	東和町米谷字寺沢133	0220 (42) 3525
中田	日 野 周 一	中田町石森字駒牽402	0220 (34) 3787
〃	須 藤 勇 一	中田町浅水字浅部玉山281	0220 (34) 6137
豊里	伊 澤 忠 一	豊里町鏡形37	0225 (76) 0814
〃	高 橋 由紀子	豊里町奈沢128-3	0225 (76) 1622
米山	千 葉 千代子	米山町中津山字谷地淵15-7	0220 (55) 1764
〃	岡 田 玉 枝	米山町字善王寺稻生荷32	0220 (55) 2295
石越	鈴 木 怡 子	石越町北郷字遠澤50-7	0228 (34) 3562
〃	後 藤 常 明	石越町南郷字前久保239-1	0228 (34) 2857
南方	渡 邊 稔	南方町八の森55-8	0220 (58) 4542
〃	佐々木 則 子	南方町堂地38	0220 (58) 3571
津山	佐々木 万電子	津山町横山字野尻38	0225 (69) 2517
〃	橋 智 雄	津山町柳津字平形63	0225 (68) 2160

人権擁護委員

【問い合わせ】
市民生活部市民課
☎ 0220 (58) 2118

くりでんラストラン 田園列車89年間の長い歴史に幕

第3セクターくりはら田園鉄道(通称くりでん)が3月31日、栗原軌道時代の1927年12月の発足から89年間の長い歴史に幕を下ろしました。

最終便出発前に石越駅で、お別れセレモニーが行われたほか、沿線各所で別れを惜しむイベントが催されました。当日は、冷たい雨が降っていたにもかかわらず、県内外から多くの人が集まり、石越駅とその周辺は大変な賑わい。沿線の各駅でも乗客や見物人で混雑し、石越駅で予定されていたセレモニーは1時間以上も遅れて始まりました。セレモニーでは、布施市長や佐藤栗原市長があいさつ。午後7時半に警笛を鳴らしながら、終点の細倉メインパーク前駅に向けた列車が発車すると、雨音をかき消す惜しめない拍手が送られました。



④最後のくりでんに乗ろうと多くの乗客でにぎわった石越駅⑤駅舎では記念切符やオリジナルグッズが販売され、買い求める人で行列ができました